【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HDLY-108

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
ホジキンリンパ腫	A+AVD療法（CD30陽性）	28日間	6コース	☐ 進行/再発 ☐ 術後補助化学療法 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 放射線併用化学療法 ☐ その他	高	N Engl J Med. 2018; 378: 331-344.（ECHELON-1）

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	アロキシ 生理食塩液	0.75㎎ 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
②	ソルコーテフ 生理食塩液	100㎎ 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
③	ドキソルビシン 生理食塩液	25㎎/㎡ 100mL	点滴静注	10分	↓														↓													
④	エクザール 生理食塩液	6㎎/㎡ 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
⑤	ダカルバジン 生理食塩液	375㎎/㎡ 250mL	点滴静注	60分	↓														↓													
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
⑦	アドセトリス 生理食塩液	1.2㎎/㎏ 50/100mL	点滴静注	30分	↓														↓													
	アドセトリス希釈液量　Bw＜50㎏ 50mL　Bw≧50㎏ 100mL（体重が100㎏を超える場合は、100㎏として計算）																															
⑧	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													

＜注意事項/備考＞

✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
✓ ダカルバジン投与時の血管痛予防のため、点滴ラインを含めすべて遮光
✓ DXR：アントラサイクリン系薬剤を使用した前治療歴確認、累積投与量500㎎/㎡以上で心筋障害発生リスク↑、 治療開始前には心エコー検査を
✓ 点滴開始(デキサート)と同時にアレルギー予防のブルフェン・ポララミン内服
✓